



## 当法人の「SDGs 行動計画」を策定しました

当法人は、「第三者機関として公正中立を厳守し、高品質で信頼性のある試験・研究、評価、審査、認証および情報普及等を通じて建築の質の向上を図り、安全で安心な国民生活の場の構築に努めます。」との基本理念のもと、これまでも事業活動を通じて社会に貢献して参りました。当法人が提供する様々な技術サービスは、SDGsにつながるものと考えています。

当法人では、SDGsへの貢献をより具体化するため、「SDGs推進委員会」を設置して活動を行っています。また、2022年7月に、現在の各業務とSDGsとの関わりを整理するとともに、今後の取組みの基本方針として「SDGs行動計画」を策定しました。

今後は、SDGs行動計画に基づく具体の取組みを推進するとともに、定期的にSDGs行動計画の見直しを行う予定です。

### SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



### SDGs 行動計画

国連総会（サミット）で採択された「持続可能な開発目標（SDGs）」の達成を目指す社会動向、CSR や ESG への各企業の取組み、および地球温暖化防止に向けた 2050 年カーボン・ニュートラル達成目標に呼応して、当法人では以下の取組みを実施していきます。また、より良い社会・持続可能な社会の実現に貢献する取組みを通じて、社会や建築業界から選ばれる存在になることを目指します。さらに、当法人自体が持続可能な事業実施体制へ変革していくとともに、SDGs の達成に向けて、これからも社会や建築業界全体と協働していきます。

## 安全・安心な建築の実現



第三者機関として公正中立な立場で各種事業を行い、安全・安心な建築の実現を図ります。

- 構造・環境・材料・耐火などの試験・研究
- 計測機器の校正
- JIS 製品認証
- 建築確認検査、住宅性能評価
- 国土交通大臣認定に係る性能評価
- 建築技術認証証明、防災計画評定など
- 構造計算適合性判定

## 建築の維持保全や快適性への寄与



既存建物に対する経年劣化、火災による損傷、耐震性など、維持保全に係る調査・診断のほか、音や熱湿気などの住環境を調査し、建築の維持保全と質向上に貢献します。

- 経年劣化の調査・診断、耐震診断等の判定
- 火災による損傷状況の調査
- 損傷が生じている擁壁などの構造物の調査
- R C造建築物の構造体の耐用年数評価
- 音・熱湿気など住環境の調査

## CO<sub>2</sub>削減技術の開発への協力



地球温暖化に大きくかわかる温室効果ガスについて、主に建築分野での排出量削減技術の開発へ貢献するとともに、研究開発への協力を進めてまいります。

- CO<sub>2</sub> 排出量削減と CO<sub>2</sub> 吸収の技術への貢献
- 再生骨材の利用促進への技術貢献
- 建築物木造化に関する研究開発への協力

## デジタル技術の活用推進



試験・研究における数値シミュレーション技術の展開や、試験・評価・審査における手続き電子化など、デジタル技術の活用を推進します。

- 建築物の構造安全性解析
- 風環境解析、音響性能・温熱環境の解析
- 試験・評価・審査の手続き電子化

## 環境に配慮した取組み



サステナブル社会を目指し、資源の削減や再生可能エネルギーの利用を検討していきます。

- 使用するエネルギーや資源の削減
- 再生可能エネルギーの利用

## 働きやすい職場環境の実現



多様な人材が能力を発揮し、安心安全に仕事ができる職場環境を目指します。

- ダイバーシティの推進
- リモートワーク対応
- ワークライフバランスの向上
- 職員の人材育成、能力開発
- 職員の健康増進、労災防止